

平成 23 年 9 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 23 年 9 月 22 日 (木) 午後 2 時 40 分 ~ 午後 3 時 50 分

2. 場 所 岸和田市立公民館 2 階 講座室 2

3. 出席者

委員長 坂田 忠義 委員長職務代理者 毛利 高二
委員 川岸 靖代 委員 中野 俊勝 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育総務部長	柿本 邦彦	学校教育部長	岸田 隆博
生涯学習部長	植原 和彦	理事兼生涯学習課長	森 幸子
総務課長	阪口 洋子	学校管理課長	門林 啓之介
学校教育課長	谷 桂輔	人権教育課長	篠本 治久
スポーツ振興課長	元廣 秀晴	郷土文化室長	道姓 清
図書館長	佐藤 正	産業高等学校事務長	道古 義和
総務課参事	大西 謙次		

開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に川岸委員を指名した。
傍聴人 0 名。

坂田委員長

只今より 9 月定例教育委員会会議を開催します。

報告第 49 号 市民公開講座 (パソコン講座)「ワード・エクセル入門」の実施について

報告第 50 号 平成 23 年度岸和田市中学校総合体育大会について

坂田委員長

報告第 49 号及び報告第 50 号につきましては、書面にて報告とします。何かご意見等ございましたら、

報告第 51 号 平成 23 年度大阪府学力・学習状況調査の結果について

坂田委員長

ないようですので、次に報告第 51 号について事務局から説明をお願いします。

谷学校教育課長

本件は6月14日に小学校6年生・中学校3年生を対象に行なわれた、大阪府独自の学力・学習状況調査の結果等の報告でございます。これは全国学力・学習状況調査が抽出方法になったことを受けて、大阪府が府内すべての学校を対象に実施するということが計画されたものでございます。内容的には、全国学力・学習状況調査と似かよった形式ですが、一点違いますのが、中学校に英語が追加されているところです。平成19年度から始めました全国学力・学習状況調査ですが平成23年度は実施されませんでしたので大阪府の学力・学習状況調査をもって本市の状況と捉えたいと思います。この調査結果については、大阪府においては8月末に概要を発表しており、10月上旬に市町村別の結果を発表する予定となっております。本市においても10月の中旬を目指して本市における調査結果の概要をホームページで公開するとともに、保護者向けリーフレットを作成し、小中学校の全児童生徒の保護者に配布し説明責任を果たすとともに、分析結果を踏まえてより有効な改善方法を立案・実施し児童生徒の更なる学力向上を目指します。

本市の概要ですが、学力の状況は、平均正答率で大阪府と比較すると、小学校、中学校ともに数ポイント下回っており、これまでの学力調査の傾向とどうよう、「知識・技能を活用」する力に課題がみられます。しかしながら、小学校・中学校ともに無回答率は、これまでの学力調査と比較しても減少傾向にあります。生活習慣や学習環境等では、教科の学力と深く関係している「朝食摂取」「家庭学習」などの項目では、依然として課題がありますが、「家庭や図書館における読書」の項目においては、読書に取り組む子どもの割合は増加傾向にあります。

改善策につきましては、昨年度の取組に加え、授業改善、校内研究の更なる推進を図るため、「学力向上支援事業」を実施し、学力向上アドバイザーを希望校に配置しています。また、大阪府教育委員会と連携しながら、市内の小中学校9校を「学力向上重点推進校」と位置づけ、学力向上に関する取り組みや授業改善、小中連携のあり方等についての研究を推進しています。

坂田委員長

事務局から説明がありました。何かご意見等ございませんか。

毛利委員長職務代理者

保護者にはどのようなものを配布するのですか。

谷学校教育課長

各学校が自分の学校の結果について、よく取り組んでいるところや、課題、今後の取り組みなどについてまとめ保護者にお知らせします。

中野委員

調査結果の概要については、各教科の分析、改善のポイントなどについても的確な指摘がされており、毎年のことではございますが非常にわかりやすい資料だと思います。

改善策については、教育委員会の取組について非常に重要なポイントをしっかりとおさえられており、従前からの取組に加え、2点新たな取組が加えられています。いずれも教育委員会で

指導力を発揮していただきさらにパワーアップし、積極的な取組に期待しております。

保護者・地域への働きかけについては、やはり保護者・地域の協力は学力向上に不可欠であると思いますので、調査結果の公表、保護者向けリーフレットの配布など、地域への協力を働きかけることは大事なことであり、宿題・復習を含めて家庭学習の充実には保護者の協力なしでは達成できないものと思います。

学校の取組については、先生方の取組のなかで、根幹は生徒一人一人をしっかりと理解して細やかな指導をすることであると思います。とりわけ少子化時代の教育の鍵は学習活動に対するモチベーションを高めること、動機付けをいかにおこなうかが鍵であると思います。また、校長のリーダーシップのもと課題を全教職員で共有し改善に向け取り組むことが重要であると思いますので、学校協議会、学校教育自己診断、授業評価の充実と活用を推進していくことが大事であると思います。授業改善については基礎・基本の徹底を図ることが大事な要素であり、従来の導入型の授業ではなく先生と生徒との双方向の授業が必要だと思います。双方向の授業によって、いろいろな考えかたが身に付き、また深い考え方ができるようになり、本市の教育方針にもある活用力の育成に繋がるものであると思います。また研修の取組ですが基礎基本に重点を置いた公開授業を積極的に取り組んでいただき、その授業についての議論を高めて互いにスキルアップを図っていただきたいと思います。

これからの高齢化社会を支えていく貴重な人材を我々がしっかりと育て、確かな学力が身に付くようみんなで力をあわせて頑張っていきたいと思います。

坂田委員長

確かに教員の指導方法は優れていると思いますが、教員の構成も若返っているためか、昔に比べ、子どもたちの視線にたち、子どもたちの心に入り込み、子どもたちとともに自分自身も成長していこうとする意欲・情熱を持った先生が少なくなっているように思います。今一度原点に戻って教員としてなにをなすべきかという取組を学校長を中心として進めていくことが大事であり、そのことが子どもたちの学力向上に繋がっていくものだと思います。

毛利委員長職務代理者

勉強のできる子、できない子が両極端になっているということはないですか。そうであればどのレベルに合わせて指導していくのが難しいと思います。また、国語力を高めることが、すべての学力向上に繋がっていくのではないかと思います、その点はどうでしょうか。

谷学校教育課長

今回の調査結果を見ますと、大阪府における平均正答数の分布と大きな違いはないと思います。教科書に書かれている内容についてどの生徒にも分かるように指導することが基本と考えています。また、委員から国語力の話が出ましたが、現在の学習指導要領では言語力の育成が非常に大事であるとされており、すべての教科で言語力を育成していくよう学校現場への指導をしており、学校現場でもこのことは非常に大事なことでありと捉えています。

報告第52号 教育キャンプ運営事業について

報告第53号 平成23年度公民館等まつりについて

報告第54号 平成23年度岸和田市青少年問題協議会事業について

報告第55号 平成23年度市民プールの使用状況等について

報告第56号 平成23年度初心者水泳教室の実施報告について

報告第57号 研究及び展示資料（昆虫標本）の寄附について

報告第58号 研究及び展示資料（脊椎動物標本）の寄附について

報告第59号 録音図書移管後の状況について

坂田委員長

続きまして、報告第52号から報告第59号までの8件については、書面にて報告とします。ご意見等ございませんか。

坂田委員長

キャンプ場の使用団体数は年々少なくなっているのでしょうか。

森生涯学習課長

昨年度は、いよやかの郷を使用した団体は9団体、市外のキャンプ場を使用した団体が5団体ありましたが、今年度は、いよやかの郷が10団体、市外のキャンプ場は利用がありませんでした。土曜日、日曜日の利用が多く他の団体と申し込みが重なり抽選となり、結果とりやめたことがあったと聞いております。今後、キャンセル待ちの団体への対応について考えていきたいと思っています。また最近、自炊するキャンプ場に連れて行くのではなく、食事付の施設の利用が増えているようです。

毛利委員長職務代理者

プールに関して、泉南市では児童が死亡する大きな事故がありましたが、本市ではどのような状況でしたか。

元廣スポーツ振興課長

本市では、職員による各プールの巡回を行うとともに、各プールには施設管理者を置き、アルバイトを直接雇用し監視体制をとっています。今年は泉南市での事故を受けて例年以上に厳しく対応しました。子どもたちにとっては少し楽しくなかったかもしれませんが、大きな事故を起こさないことが一番大切なことと考えています。

中野委員

寄附された標本等資料の保存についてご苦労があるかと思いますが、どうですか。

道姓郷土文化室長

寄附された資料については、整理し順次展示を行なっていますが、量が多くなってきており保管場所について苦労しております。

佐藤図書館長

録音図書移管後の状況ですが、6月10日に社会福祉協議会ボランティアセンターから移管さ

れたもので、点字図書、さわる絵本と合わせて貸し出しを一元化するとともに、インターネットでの図書検索システムの活用を推進することによって、貸し出しが増加してきている状況です。

坂田委員長

報告は以上です。次に、議案に入ります。

議案第40号 岸和田市立学校の府費負担教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の一部改正について

坂田委員長

議案第40号について、事務局から説明をお願いします。

阪口総務課長

本件は、大阪府において府立高等学校等の職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の改正が行なわれたことから、岸和田市立学校の府費負担教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則について、同様の規定の整備を図ろうとするものでございます。改正の内容は、負傷、疾病、老齢などによる被介護人を介護する職員についての始業・終業時刻について通常の始業・終業時刻から 15分早出 15分遅出 30分遅出 45分遅出の4パターンから選択できることとし、勤務時間の弾力的な運用を図るものです。

坂田委員長

説明が終わりました。何か質問等ございませんか。

ないようですので、承認いたします。

議案第41号 委員長の選任について

坂田委員長

議案第41号委員長の選任について、事務局から説明をお願いします。

阪口総務課長

坂田忠義委員長が、9月30日を以って委員長の任期が満了となりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第1項の規定により、委員長の選任について協議をお願いします。

委員長の選任については、同法第12条第1項及び岸和田市教育委員会規則第3条第1項により、教育長を除いた委員のうちから、選挙により選出となっておりますので、よろしく願いいたします。なお、同委員会規則第3条第3項には、「全員異議がないときは、指名推薦によることができる」となっています。よろしく願いいたします。

坂田委員長

説明が終了しました。それでは委員長の選出についてどのようにさせていただきますでしょうか。

中野委員

指名推薦でいいと思います。

坂田委員長

中野委員より指名推薦でというご発言があり、皆さんの賛同を得ましたのでそのようにさせていただきます。どなたか推薦をお願いします。

毛利委員長職務代理者

近畿都市教育長協議会などの重要な役割を担う年でもあります。引き続き坂田委員長にお願いしたいと思いますが、委員の方々いかがでしょうか。

各委員 異議なし

坂田委員長

それでは、ご賛同いただきましたので、引き続き委員長をお受けいたします。

議案第42号 委員長職務代理者の指定について

坂田委員長

議案第42号委員長職務代理者の指定について、事務局から説明をお願いします。

阪口総務課長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第4項の規定及び岸和田市教育委員会規則第3条第2項及び第3項により、委員長の選出に準じ、教育委員会の指定する委員が委員長職務代理者となりますので、その指定についてお願いいたします。

坂田委員長

説明が終わりました。委員長の選出に準じ指名推薦ということはいかがでしょう。

各委員 異議なし

中野委員

毛利委員に引き続き委員長職務代理者をお願いしたいと思います。

各委員 異議なし

毛利委員長職務代理者

ご賛同いただきましたので、引き続き委員長職務代理者をお受けいたします。

坂田委員長

ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

本日、予定していた案件は以上ですが、その他でなにかございますか。

(佐藤図書館長より図書館まつり等の開催案内の説明あり)

坂田委員長

他にないようですので、これをもちまして、9月の定例教育委員会は閉会とさせていただきます。

閉会 午後3時50分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員